

南信州環境メッセ 2026 企画・運営業務 委託契約候補者選定要領

1 目的

南信州環境メッセ 2026 企画・運営業務委託に係る公募型プロポーザルにおける受注希望者からの提案を審査し、選考基準に基づき、予算内での委託契約候補者を選定する。

なお、当該審査は、全体のコンセプトと、委託業務の各内容の適切性・工夫、効果的な情報発信、経費見積内容・積算根拠の妥当性、実現性・業務遂行の確実性を審査の観点とし、総合的に判断し、委託業務受託候補者を選定するための審査であり、提案された企画内容そのままを実施するものではない。

当該受託候補者の提案をベースに審査員の意見等を踏まえ、最終的な実施内容を決定するものとする。

2 審査委員会

委託契約候補者（受託候補者）を選定するため、南信州環境メッセ 2026 企画・運営業務受託者公募要領 3 に基づき審査会を設置する。なお、審査員は別に定める。

3 審査会の構成・開催

(1) 審査委員長は、南信州環境メッセ 2026 実行委員長が当たる。

(2) 副委員長は、委員長が任務に支障があるときに、その任務を代行する。

(3) 会議

ア 審査会は、委員長が招集する。

イ 委員長は、必要に応じて、委員以外の者の出席を求め、意見を聞くことができる。

ウ 委員長は、簡易な事項又は急を要する場合は、会議に代えて書面等で委員に意見を求めることができる。

4 審査方法

選考は、南信州環境メッセ 2026 企画・運営業務受託者公募要領及び仕様書で定める条件等を満たしていることを前提として、以下の観点で行う。

(1) 審査内容

ア 全体のコンセプト

- ・事業の趣旨を踏まえ、目的を十分達成できる事業計画となっているか。
- ・仕様書に記載している留意事項を踏まえた提案内容となっているか。

イ 委託業務の各内容

- ・本メッセの目的に沿った企画で、幅広い世代・主体を対象に企画されているか。
- ・広報手段、広報範囲が的確であるか。
- ・準備・運営、関係者との連絡調整の体制が整っており、適切な運営が期待できるか。

ウ 経費の見積内容、積算根拠の妥当性

- ・見積内容、積算根拠が提案内容と整合がとれ、適切か。

エ 実現性、業務遂行の確実性

- ・組織、人員体制、過去の実績等から、提案内容を確実に履行できると思われるか。
- ・全体のスケジュールに具体性があるか。

(2) 採点方法

選考は、別添の南信州環境メッセ 2026 企画・運營業務委託契約候補者選定基準に基づいて委員が各評価項目を 5 段階の点数で評価し、委員全員の評価点の合計が最も高い提案者を委託契約候補者として選定する。ただし、評価点の合計が最も高い者が同点で 2 者以上いる場合、各委員の意見を踏まえた上で、委員長の判断によりその中から委託候補者を選定する。

なお、各審査委員の合計点数が 6 割未満の場合は選定しないものとする。

5 失格の規定

次のいずれかに該当する場合は、失格とする。

- (1) 提出期限を過ぎて書類が提出された場合
- (2) 提出書類の記載に虚偽があった場合
- (3) 審査の公平性に影響を与える行為があった場合
- (4) 提出書類に重要な事実について記載がなかった場合

6 審査結果の通知

- (1) 審査結果は参加申込者に文書で通知する。電話等による問合せには応じない。
- (2) 原則として、参加申込者からの審査結果に対する意義の申し立ては受け付けない。